

2020年11月12日

各 位

東京都港区六本木六丁目8番10号
会社名 株式会社モブキャストホールディングス
代表者名 代表取締役社長 藪 考 樹
(コード番号: 3664 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 佐武 利治
(TEL.03 - 5414 - 6830)

営業外費用、特別損失の計上（連結決算）及び 特別損失の計上（個別決算）に関するお知らせ

当社は、2020年12月期第3四半期連結累計期間の連結決算及び個別決算において、営業外費用及び特別損失の計上をすることになりましたのでお知らせします。

1. 営業外費用及び特別損失の計上について（連結決算）

(1) 持分法による投資損失（営業外費用）

当社の持分法適用会社の決算を取り込んだ結果、持分法による投資損失として23百万円を計上しました。

(2) 減損損失（特別損失）

当社の連結子会社である株式会社モブキャストゲームス（以下「モブキャストゲームス」）の開発中スマートフォン向け新作ゲーム「幽☆遊☆白書 GENKAIバトル魂（スピリッツ）」[日本版]においては、新たに開発契約を締結し2021年を配信予定としてより良いゲームとするため再開発を進めております。再開発にあたり、既に開発を進めていたプログラム等については転用が難しいとの判断に至り、ソフトウェア仮勘定に計上している資産91百万円を減損損失として計上しました。

(3) 投資有価証券評価損（特別損失）

2020年10月21日付「株式取得及び第32回新株予約権（行使価額修正条項及び行使停止条項付）の資金使途変更に関するお知らせ」にてお知らせしたEnhance Experience, Inc.株式の取得に伴い、今般追加取得した同株式500,000株の評価については、当社で継続保有している同株式1,500,000株の当初株式取得時の簿価での評価等を行った結果、損失として見込まれる金額395百万円を投資有価証券評価損として計上しました。

2. 特別損失の計上について（個別決算）

（1） 投資有価証券評価損（特別損失）

上記「1. 営業外費用及び特別損失の計上について（連結決算）」の「（3）投資有価証券評価損（特別損失）」にて記載のとおり、個別決算においても保有している株式の評価替えを行ったことにより、損失として見込まれる金額451百万円を投資有価証券評価損として計上しました。

（2） 関係会社事業損失（特別損失）

2020年9月30日付「連結子会社に対する債権の株式化（デット・エクイティ・スワップ）及び個別決算における特別損失（関係会社事業損失）計上に関するお知らせ」にてお知らせした関係会社事業損失384百万円については、2020年8月末時点のモブキャストゲームスの財務諸表数値をもとに、2020年9月28日付適時開示「『エヴァンゲリオン バトルフィールドズ』製作委員会脱退に伴う特別損失（出資金清算損）計上に関するお知らせ」記載の損失額を含めた見込み額を開示しておりました。今回、2020年12月期第3四半期連結累計期間の個別決算において、2020年9月末の確定したモブキャストゲームスの四半期財務諸表数値をもとに計算した結果、522百万円を関係会社事業損失として特別損失に計上しました。なお、前回開示額との差額の主な要因は、上記の「1. 営業外費用及び特別損失の計上について（連結決算）」の「（2）減損損失（特別損失）」であります。また当該関係会社事業損失は連結決算では相殺消去されております。

3. 業績に与える影響

上記「1. 営業外費用及び特別損失の計上について（連結決算）」の内容につきましては、本日開示の「2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。

以 上